

プレスリリース：スチームシップ・ミューチュアルグループの財政状態および2020保険年度の保険更改に関して

スチームシップ・ミューチュアルは、2019年10月22日、理事会を開催しました。理事会では本クラブの財政状態および2020保険年度の保険更改について検討し、多くの決議事項が報告されました。

加入総トン数が9月時点で240万トン増加した一方、支払保険金とプール・クレームは、前年より増加しました。前年度証券分の本年度保険金支払額は見込みを下回って推移しているものの、今期のコンバインド・レシオは100%を超えることが予想されています。

2020/21保険年度の保険更改については、保険料率について7.5%のジェネラルインクリースを行い、免責金額が20,000ドルを下回る場合には、2,000ドルの引き上げが指示されました。一方、ほとんどのメンバー様の場合、ジェネラルインクリースによる増加分と一致する資本返戻を行います。

クラブはジェネラルインクリースを過去5年間は行っておりませんでした。また4年連続となる資本返戻を、2020/21保険年度に実施することを決定しました。資本返戻は、保険更改をいただいたメンバー様の2019/20保険年度の加入船舶相互保険料の7.5%となります。クラブ総額では約17百万ドルとなります。

直近のS&P社によるクラブ財務格付けはA (Stable)ですが、この資本返戻を実施後も、財務基盤はAAA格の要件を上回る評価が見込めます。

今回の理事会の決定について、当クラブの最高経営責任者であるStephen Martinは、以下のように述べております。

「このたびの [Circular L.335](#) では、当クラブの現在の状況を説明していますが、ポジティブな内容のご報告となりましたことを心から嬉しく思っています。

当クラブの財務が健全に維持されながら、5年連続で保険料の実質的な値上りを抑制する事ができ、かつ4年連続で資本分配を実施できますことを光栄に思っております。クラブ理事は、引き続きメンバーの皆様を全力でサポートさせていただきます。

すでに国際グループの他クラブからも報告がありました通り、本年度におきましては、クレームが継続して増加しています。クラブ理事会は、このような状況下にあっても、メンバーの皆様には不要な負担を課すことなく、安定的かつ持続可能な財源の確保に努めて参ります。当クラブが有利な財政状況にありますことを、クラブメンバーの皆様には実感して頂き、不安定で困難な市場環境が続く現状で、メンバー様には引き続き充実したサポートを提供させて頂く所存です。

今年度、当クラブは現在までプラス成長を続けております。これも一重にメンバー様の日々の信頼と信用の賜物と感謝しております。当クラブとしましては、一層のサービス向上に励んでまいりますので、メンバーの皆様には、来る2020年の保険更改に向けて当クラブが十分な健全な財務状況でありますことを何卒ご理解頂きたいと思っております。引き続き宜しくお願い申し上げます。」

以上です